此事に徹底にの終婚速度さいふの 出来る能力を存してあるのである

さ潜つて歩かう

必要である、然らばノーチョには最少限二十五里の潜航町

日

られる間に上京なさ

霊核魔東市・程天尚氏は八日それ

何香凝女史

廣東政府に参加

(日曜木)

四十一時かべつて

來連した張宗昌氏「神動にて自動

塔州を計領と同地の正規長及保安 さるなく接続を極めてゐる、共産が一千名は八日韓線予定に完の費 特度器または人質さされ張明至ら 陰に概してゐる

百廿五哩潜航

凡ゆる配慮が行はれて

潜航探檢に理想的ノ號

び込むやうに

切關係セ

の積り

老母の賴みで旅順で暮らす

けふ來連の

張宗昌氏語る

のた何香艇

変史は六日隙東に

(正式以任フランスに濡在 新國民政府に参加すること、なつ

能が三年前までは羊の奴く発験 中事権的ち三十年このかた。昨 中事権的ち三十年このかた。昨 中事権的ち三十年このかた。昨

し來つた高鐵な一學

方下級官窓の作り出すものに過せる戦等報分は一部の日教施院 では、これと調子を合せる地で、

今日の高洲共産黨は膨病な監察・中の國民黨左派と比較にならず年の関係職日本の國力は固よ野、中部年の優勝職日本の國力は固よ野、中部年の優勝職日本の國力は固よ野、中部年の優勝蘇大派と比較にならず、中の最終にある。東北の民衆や小

表月廿三日から三日間東京で開催 東京その他を地中學校及會議に出席後 東京その他を地中學校の作業科賞 を長丸山英一氏も小山校長で同総 を長丸山英一氏も小山校長で同総

期日示威運動に驚り、撃天の大 なれば民衆運動の火蝎に先ろ煙ではない。想ひ起す一九二八年春。縁出さずには唐られない。喧されない。震歌艦があるわけで 東北政権は必ずボンアを曳いて政権診臓部の策闘があるわけで 東北政権は必ずボンアを曳いて 東北政権は必ずボンアを曳いて 東北政権は必ずボンアを曳いて

長江まで

週間 か 期

東北人の幻

たちける

に及ばれてきが過去

を に 無付くや 高や、 無理にもそこ を に 無付くや 高や に 無付くや 高や で は ある が、 様 とかくも 他 か ここがなかったならば、 其線 場 かったならば、 其線 場 が で ある。

地に関って変通者は置いた

上級學校

大連は好成績 丸山二中校長談

討伐軍出兵式を行ふ事さなつ 廣東北伐軍の意氣込

圏軍に関錫山ミ決定北方軍を糾 第四集團軍總指揮 李宗仁

東は三週間を期とて長江に華する 東は三週間を期とて長江に華する 東は三週間を期とて長江に華する

東北海軍

文那人は山東出兵や皇姑屯市

出動拒絕

等には日本を戦争の相手さき

野する酸原

がれるものは日本にあらずして がである。雄に和は我官民が、 はで東北政権自身に外ならぬか

理動に揺緩した や単込んで楽たが、沈礁線氏は一 では出動で可能な

復談は<u>脚々</u>傷へられたが想て**脱電** 蘆山へ 胡漢民氏近く 要論に願うて近く意山に移す模様なは、単純では、自然では、自然では、自然に依然さらて監に、というない。

名を「定義」と改め である

たのです 月相當金が入つてゐたさいふが 順に贈らればこゝで一答 復興祭を見に上京したのみだ

問

支那服を纏ふて 今は宗昌氏夫人のさよさん

にて監地銀付職に對心部定國氏政府が五月廿八日職東政府成立以後 報心整つた、これがため総称公衞 報心整つた、これがため総称公衞 報心整つた、これがため総称公衞 では既に第一期の五月分を では、これがため総称公衞 衛立煌(第四十五師)張明 衞張兩軍移動

問案の作成を急いでゐるが、そ

會政調總會

諸問題の對策を協議

洪湖方面の共産軍

揚子江實塔州占領

多數住民を慘殺、

大る思想上のいます。 東本間歌が官吏 大で海無間歌が官吏 大で海無間歌が官吏 大で海無間歌が官吏 大で海無間歌が官吏 大・所帶事項の調査紹集につき左 かし非郷き者 科倉地事よりそれ を選挙者の安線條性は今後の行政繁理 かし非郷き者 科倉地事よりそれ かし非郷き者 科倉地事よりそれ を選挙を表するこいふに意見一 かし非郷き者 科倉地事よりそれ を関係といるに意見一 がしまだ。 かし非郷き者 科倉地事よりそれ を関係といるに意見一 がしまた。 を変した。 がは、 のがしまた。 がは、 のがしまた。 を変した。 のがあるから

本第二分科 政府は家屋税ル 國税 に移管する方針の如くであるが いったができるが いった。 奉天支那當局が

『東京十日登』讃賞新聞は他石楽 やない遊儀の整木大館は「冗談り やない遊儀の整木大館は「冗談り であるが歌の形木大館は「冗談り であるが歌の形木大館は「冗談り であるが歌の形木大館は「冗談り であるが歌の形本大館は「冗談り

遺憾の意を表す 邦人侮辱事件に關し

奉天要人歸任

蛇角

しがる事一通りでない、対 まけに解を秘 まけに解を秘 きけに解を秘 きないになる は一度大連 0

◆・・・まさかこ人な逆手を用ひらる
すは驚いたが勝石に既ては居すずは驚いたが勝石に既ては居す りやつてのけたのできずがの前

◆…さそこは老坊である白か黒か ドッチかを決めるさいふと既ま で行くご郷地に濁してしまひ、

で 議場良いの歴史版がが解析見舞び さなり北平に概念してゐた東北逸 の歴史版がが解析見舞び ◆…そんなわけで散々しやべつて それから時々のがある等力力 しまつた後で「時に替きんは私 母の年の話をどの程度にお書きに 薄皮交渉の歌劇で、支那から歐 オるんですか、夢女へなけりや 州や龍蠟への輸送まかりならのさ 等る、第三、第四式・ ・ 第二夫人は報天で空間を ・ 第二夫人は報天で空間を ・ 第二夫人は報天で空間を ないのだが 市隆銀行員番を盛られ職に帰死

電は大月来發表されること、なつ 電は大月来發表されること、なっ 電は大月来發表されること、なっ では大月来發表されること、なっ では大月来發表されること、なっ



毒蚤ア陽 や 塩蚊止け 粉下お と り 白 粧 位後 後 を の より



逐氏を禦夏省政府諸艦に低命の他、電南京十日登』行政院會議は馬鴻

寗夏省主席

南京政府の

公債否認

本第四分科 小學校教員の減。は 「東東波際以上に養成出來の若し 「東東波際以上に養成出來の若し 「東東波際以上に養成出來の若し 「東東波際以上に養成出來の若し 「東東波際以上に養成出來の若し 「本子分科」生系深質問題即 である。日下市價低等により編 である。日下市價低等により編 にあり港灣にあるさいふ複雜を極 にあり港灣にあるさい。複雜を極 にあり港灣にあるさい。複雜を極 にあり港灣にあるさい。複雜を極 にあり港灣にあるさい。複雜を極 にあり港灣にあるさい。複雜を極 にあり港灣にあるさい。複雜を極 にあり港灣にあるさい。複雜を極

高岡商議團歡迎會

政治の特種學科特種教育を設け 學校の團體運動、團體生活等心 機會に公民的精神の協治につき あるこさを決議した、内地の專 門學校はざこでも就職難に頭を 質ましてあるが他は知らず工業 の二片づいたのは、い方で大抵 の二片でいたのは、い方で大抵 學試驗にもこれな課し、

▲ 市村富久氏 法學博工等護士)十日入藩はるが入丸にて來連十日入藩はるが入丸にて來連本小山朝佐氏〈南南工業専門ሎ校を長)同上輔連本小山朝佐氏〈南南工業専門ሎ校を長)同上輔連 司)十日朝八時米連平田東務(ハルピン昭和酒精公共開 学事務刊台のため十日満新本芸林景前氏(奉天醫科大學幹事)

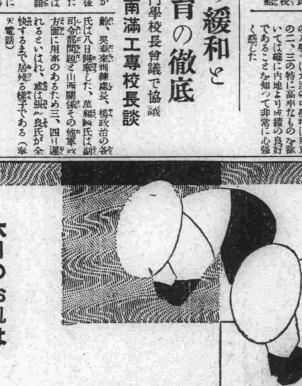
滿鐵副總裁說

全く無根

青木鐵道次官談

吹出物の時です

のみ蚊の口あど あれ、吹出もの あらゆる皮膚の



V

就職難の緩和と

政治教育の徹底

實業専門學校長會議で協議

小山南滿工專校長談

六月のお肌は

會議初 1 廿八日には拜謁の榮に をし廿九日は戸山學校で新兵器 等を見學した、今回の會議で決 は本および入學試験の方針、政 治教育の徹底であるが

倫敦會議の

論功行賞

等々に

是非にも

お使ひ下さい

恋いでゐる【寫真は州玄關の外親】

こが、分野の駅でが発送するまでにはなる根盤の日時を要するもので見られてゐる、從つて悪れて高輪の聲神殿跡に新築中の高松宮殿下の新神殿は工事廟で逝み、外観は完き出來上つ 伊藤朝後直に新御殿に入らせらるゝこさはないものさ見られてゐるが、關保者は極力工事な下が、內部の總でが完成するまでにはなほ相當の日時な要するものさ見られてゐる、從つて

何?

の料理を施守には、工匠宿直貝御中 ・ 東を望んで感慨に堪へず晩餐に 東を望んで感慨に堪へず晩餐に 東を望んで感慨に堪へず晩餐に 東を望んで感慨に堪へず晩餐に 東を望んで感慨に堪へず晩餐に 東を望んで感慨にないる ・ 下陸宿直貝御中 ・ 下陸宿直貝御中 ・ 下陸宿直貝御中 ・ 下陸宿直貝御中

捜査全力を注ぐ 怨恨と強盗の兩說

高松宮殿下新御殿竣成近づく

ストリキニー

支那人が聚仙樓に注文して 自分で受取つて去る



幹部横暴の非を鳴らし **亚福の従業員騒**ぐ 百圓以上の五割減俸を 貫際行は

地はれたので多数微変 が以上の微縮を行って を対したのが 反して幹部はそ

職総総製量のみであるここを發見質際に繊絡されるのは百圓以下の 補充す る仕料かさなし

聲明に

類はこのために業状態に陥って絶野に避けてゐるが然し大艦の

5月総日園以上は五朝では 窓明において同社では 配理において同社では

いので

なざが一葉に一分間景氣よく汽節 午になるさ工場、機関車、窓流機 怪支那人は

>

(二)

那人で置を所持して居たこと常見 製において脚質の結果職人風の支 支那料理を重えて来たものは大連 銀を所持 金庫破りか

雄、早速益夫、熊谷玄、三氏

出所搜查 大連研院內科四病

十月六年

旅順支店長代理の

手紙で安心

いさす

料理に添へ用意周到

は皆目判明せず五里鑑中の響にあり繊維が脱を地でゆく従鼠轍縄事機は大きい、常代の燃料に努めてゐるが、怨恨か、强盗の目的か、犯人は勿論、犯行態一名は生命に別條がない、この極事似變生で大連繁形湖係は周東總戒事縣と鑑力と全力の名を騙り、同氏よりの手紙を添へて毒藥混入の支那料理四の名を騙り、同氏よりの手紙を添へて毒藥混入の支那料理四九時五十分ごろ市內大山通正階繼符徹底整へ、同役旅順支店長代理矢口經治氏

支那料理 を届け

止隆銀行の宿直室へ

シ手飛係木内勝戦(二)及び守衛衛衛をの管直鼠は爲替係爲內末義(二

さ滞守備さが階

銀行と

ても

矢口氏は

果、柳栗微夜は底臓の私管に行つ る連撃に召喚一艘駄鷹へを受けれ結婚整後十日午前九時大 和 教務事代に氏名を職られた矢口郷の 散郷事代に氏名を職られた矢口郷の

像なきことが明かとなり事件に人

佐々木庶務課長語る

村上副院長は語る 村上副院長は語る 兩氏ごも 村上副院長談

他のたの教教で変味を整理した。 連めてゐるが、その 変めてゐるが、その

夫人殺しに

ブラ

セの計畫

また競馬ファンに福音

前回の長距離飛行世界記録を破り

雨が祟った

時の宣傳

けふの記念日

正確な時を張りませう」さいふや 記念日だが、を楽の豪琳を鳴おさ まさせて頂きます」「 まらす、黒を流したやうな荒天に すらず、黒を流したやうな荒天に 死就を言渡された下郡春二郎に歴 死刑宣告 版順程率部においては回

父が近く來哈

除説の教験を提げて 氏夫妻は日頃から來いの希望をもられてゐる神順介氏の質父神宗蔵



發賣元 遼東百貨店蓄音器部 (電三七一)

行





現金御買上げは

正札より五分引

倶球場に於て擧行 三日午後四時二十分 別野 球 戦

雨

晴に

レイン

日 した倉内氏は既に容骸は良いが非 で 常に 野吹して居り附添ひの友人は ・ 本人は大べん昂質してあますか らないやうに

聞かされたが夜はまたラデオ放送

社

珍らし

大田とうべんと言語が出れているない。

11000

民事訴訟

様六號室に入院した『編眞は入院中の潘氏』 兩氏 日でも選続出來ます」と言つてゐ

十日入港はるびん鬼は機定よ

盗々と個月から追つて來て

哈市で同棲中の青年 らの送金も杜絶えがちて生活が苦らの送金も杜絶えがちて生活が苦 で女を呪ふた遺書を懐中

は、、 は、、 は、、 ならず親許かて ならず親許か ないにな

使用機を改装し 大佐準備進む

審判員に

單葉機の安定を増す

實滿戰に來連

に二個の水中蛇を取附け水上に だける操縦性慶波吐を水ならし がける操縦性慶波吐を水ならし

型小便輕的想理

蓄ラ 音手 器才

按聲器付 恭 或 式

戰

古成製版所 弊店儀從來遼東百貨店にて榜事に 「大連市伊勢町四八(浪速町角際) 大連市伊勢町四八(浪速町角際)





齒痛と

を登い本夫にする美 大分縣人會總會

頭痛 日本警務學會 其他男女レインコート特價品豐富

一着御買上毎に共生地レインハットー個進呈英國製アイデアル地製特價十四圓

▲▲▲▲▲ ▲ ▲ 六同•九七九同 七九 三 六六六 四二 銀歩•飛歩歩銀 歩飛

部分品の取替に依つてが久に使用と式(舊名小林式)石油コンロは

墨所より

家の經濟は 胎 室

演出 宮田 六郎 清田清・山田五十鈴主演 清田清・山田五十鈴主演 新田清・山田五十鈴主演 新田清・山田五十鈴主演 新田 六郎 第一次 年 録

大日方傳・佐久間か子主演劇・櫻川連中特別既被暴長監督學窓正喜劇を提出主生、青泉山等で、大田方傳・佐久間か子主演劇・櫻川連中特別既被追奏一郎を提出主生、青泉山等で、大田方傳・佐久間が子主演劇があります。
「大田方傳・佐久間が子主演劇があります。」
「大田方傳・佐久間が子主演劇が多い。」
「大田方傳・佐久間が子主演劇が子主演劇」を出ます。

森 の 傳 令 名犬ブラウヘルト君主流大活劇 リンテン第二世が帰着界に投じウイットさユーサンを都承したさりンテン第二世が帰着界に投じたがなまでの森林に起った忠大の新聞 東路の森林に起った忠大の新聞

ロの 珍白

南 一日より 堅

夜●●六時五十分映寫入場料四十銭

●柱こか京極度みか吉田 ・地震は四條の ・サキソホントの ・大ファルト

(可經營便能穩三第)

暗

流

阿

大帝キネ特選映画

橋場の瓦屋(コリン

里路は、起きあがった。むつく

この胸睛ざはごうであ

八日よりの新番組

! る誇を容偉てしご燦に空の月六穹蒼つ一星巨りたで出

演主氏ンソンヨジ。ルア ーガンシ・ズヤジ的界世 篇金黄

切封日一十 錢拾四 下階 スピーサ別特

畵映ウユヴレのトンセーバ百力駐の一キート・ルーオ特超スーザラブ・ーナーワ 篇唱高愛性父るら綴ても涙演共횷ンソンロブ・ーテベ嬢ンダ・ンイフセヨジ花名

OF 番〇〇〇二二話電町城磐

演主氏ドイロ・ドルロハ

書映演主大君トルヘウラブ犬名

四月三日

置き下 助 券を差上げます。 5

察官及滿洲日報社員お立會の上祭官及滿洲日報社員お立會の上

す。但し六月三十日迄にお引替一枚の抽籤券と、賣出し期間中一枚の抽籤券と、賣出し期間中一枚の抽籤券と、賣出し期間中 籤補助券、 對しては金一圓毎に乙種抽籤補 しては金十 又十圓未滿の端敷に 甲種 抽對

掃 祭中會手 學込則志 會者並認 洪水路県大連浪速町三丁町 田小兒科 新荷 恙

華

区七東であります。 区式石油コンロは無臭、無音、 ・ 一般には最良の影響なり。 大乳市伊勢向 ・ 大乳市伊勢向 緊急代異古 久保洋行 本で手腕に一升のごはん 夏川弥江・美典部構主演大悲劇 監督木村次・州説倫之英一郎 REE ○ 斯界の確成大家諸博士指導 ・ 経過十 東京日熙 日本警 ・ 日本会に帰べ合格確似なり。 ・ 経過十 東京日熙 日本警 ・ 日本管 (葉には無人かあります 大日方傳・佐久間妙子主演専動 監督東坊城盃長・解説はよ青元 夜 中 梶

江戸美少年録

十一日よりの大衆番組 大 盤 年時二十位整 銭十四年活典 りょ時七位後

五等 四等 の内の

ても お買上に限る 籤券を差上 券を差上げます。但し現金お買上金五十圓毎に一枚の ごの店り期間中 店か本 5 お買上に

二等 金十 金五 金五 拾 圓用商品第卅本 **圓** 本組合通二一本 圓用商品第百本 組合員四十五店 なつ

一等

金百

圓用商品第二一本

金五

百圓

債國

(建坪二十坪)

六月三十日迄 1 大連洋服面經合聯合大會出上 特別景島、文化住宅、後程間、建坪世時

五 發表、

主流で「四谷極謀」欧部版を整備

本御婦人様方へ!!!

五

お買上金五十圓未滿 圓毎に 一瀬の 端敷に 0

賣出し期間中 ~

七月七日滿洲日報紙上

滿 洲 報

用酒の融出機二が「太野」

ではその後率天總領事館において を際の満洲椋織の統稅問題に関し 変際が政殿で突然を暗れて居たが 変際が政殿で突然を暗れて居たが

大連金融組合業績 大連金融組合業績は月末現在人員三百二十六名
一大連金融組合の五川中における

七九、四八七七二、九六五

統税問題

大體解決す

リー、東鐵、シスリヤの各鐵道は

敬入は三百九萬五千九百四十八金鑑辉とてゐる、なほ東郷の四月分

抗洪質な割りき

り金並に貸付金左の如心 本月3-受入 同 拂 戻 本月末現在 1-四 本月中貸付金 本月末現在 1-四 本月末現在 1-四 本月末現在 1-四

二四、四十六 八四四

大連の小賣物價

騰貴一

一、低落十

五月末現在の前月對比

如うである、野には日) 野に類別による騰落を派せば左の が、洋釘、板硝子、万鹼、食鹽

勞農ロシアの二二鐵道

滿鐵其他の隣接鐵道ご競爭

北満貨物の爭奪計畫

財政難

で

四苦八苦の

大豆や 酒e 歐洲輸出 南京政府が禁止

米國 府より非公式に開催を始ま 意能な職取しつ、あつたが、最近 意能な職取しつ、あつたが、最近 株主總會 取引所信託

廿九日に開催

第三十六期利益金属分の件二、第三十六期利益金属分の件三、監査役一名神経、本並に監査役一名の選系の件及取締役一名の選系の件。 選系の件 では、第三十六期利益金属分の件 では、第一次の件をでは、第一次の件 では、第一次の件 では、例 では、例 では、例 では、例 では、例 で 一五二、六八一、一二

通商問題未解決を理由に

の穀物の輸送等止命合を發し

一、第三十六期旁葉報告書、貸借 て第三十六郎市時株主總會を開館 て第三十六郎市時株主總會を開館 により来る廿九日 の重役會の決定により來る廿九日 で第三十六郎市場下による二日

四、七六一、四一

11.111.00 ニー大二、五〇 これること、なり流機では各株型に のあて五十階で通知狀を登送したが が繋ば左の通りである 一、昭和五年度事業報告書、貸借 大、昭和五年度事業報告書、貸借 七、「昭和五年度利益金盛分っ件 本認の件 一、、退職役員に對し戦勢や贈呈の

産

◆…時

問題調音順し支那

本・の成功は決して失ばれる のではない。 ではないらしい。 を演じないると、では、 を変われていると、では、 を変われていると、では、 を変われていると、では、 を変われていると、では、 を変われていると、できれる。 ではない。 ではなない。 ではない。 ではない。 ではなない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。

專門**今井醫**

まく を飾る

目營取引所の誕生まで

と一がでは歐洲暗輸出の繊維が期。 ・ 一がでは歐洲暗輸出の繊維が期。 ・ 一がでは歐洲暗輸出の繊維が加

道 一月より大連埠頭橋と、町ち今の は 単職事物所附近に トタン動りの が 単職事物所附近に トタン動りの が 単職事物所附近に トタン動りの が 単職事物所附近に トタン動りの は 11年の動き所に出入する特証機 で 11年の一名である、 11年の一名である。

大市場としての形骸を備ふるに至 大市場としての形骸を備ふるに至

場に於ける取引高が逐日隆船に動場に於ける取引高が逐日隆船に動場に於ける取引高が逐日隆船に動場に動場の大力。

819,5 114.261.3 \$8,746,7 2,445.1 2,323,9 1.000.8 3.534.1 20.288.3 2,089,2 1.819.0 82.2 968.0 €05.4 85,7 2.614/7 15.4 64.2 500.1 1.550.2 238.1

1,453,6 206.5 4.014.7 7,226.0 1.454.9 1.103.7 19,003,2 2.616.4 0.3

77.9 1.0070 1.420.1 1.465.2 1.501.4

八月上旬が暴成績を示せば左の如 一旬出超卅六萬圓 昨年より轉換

一月早し

(四)

を引入超 七〇九二四 いこ〇〇 輸出額 五〇七、四五七、〇〇〇 輸出額 五〇七、四五七、〇〇〇 差引入超 一〇、七八三、〇〇〇 差引入超 一〇、七八三、〇〇〇 大幅出線は一億五千百五十三萬三千 上輪出線は一億五千百五十三萬三千 上輪出線は一億五千百五十三萬三千 上輪出線とが表記に一般である。 ガ月上旬までの貿易累計を示せ

サ 然において統称を納めることとも 事より外務本省に難し続調中なる 事より外務本省に難し続調中なる を現て本省よりの问題を待つて解 で記を図ることになつて居る 【奉天 際銀會議

下関東郷に認可此端中である下関東郷に認可此端中である 中央卸賣市場 五月中に於る賣上高

結局お流れか

前月に比し五千六百餘圓減

特産は悉く弱材料

一點、金鞭九萬七千五百十六圓に一六百十九圓を滅じた。これは内地市殿中央館會市場の五月中におけ、して前月にむし點數四千六十一點市殿中央館會市場の五月中におけ、して前月にむし點數四千六十一點

はそれが製作屋敷の来さか株であるさいつたものならば一定の市倒によって製造し出来るが現場をより多く取扱な物産にあってある。他はよいが製作屋敷である。これが定期の米さか株である。 はそれが製作屋敷である。 はそれが製作屋敷である。 はそれが製作屋敷である。 によって製造しまった 製造の滞貨があるさいった工会で材料からみれば悪く森林料けかり市倒にせよ、金に搬撃するさ、監測が回の場合にせよ、金に搬撃するさ、展別方面の場合にせよ、金に搬撃するさ、展別方面の場合にせよ、金に搬撃するさ、展別方面の場合にせよ、金に搬撃するさ、展別方面の場合にせよ、金に搬撃するさ、展別方面の場合にせよ、金に搬撃するとと、大手を関するというなど、豆腐の灰色である。 はまって変ったり買ったり出来るが現場に選問することさなる。 ここの方面によって変ったり買ったり出来るわけにゆかわからなるべく見込みを記がするというなど、ことが最悪によって変ったり買ったり出来るわけである。ことが最悪をおいるというなど、一般の大手を表現がある。ことが最悪をおいるというなど、大手を表現がある。ことが最悪をおいるというなど、大手を表現がある。ことが最悪をあるというなど、大手を表現がある。ことが最悪を表しまった。 三菱支片副長日井經倫氏談 地より人荷とたる松当の地より人荷とたる松当の 地より人荷とたる松当の 地より人荷とたる松当の ・かと見とも品 物は記さして帯物級の出種り映盛しため餘り人類を呼ばず好他に移りとため餘り人類を呼ばず好他に移り質の低下さ一般の嗜好は他に移り質の低下さ一般の嗜好は他に移り

は下窓に次ぐに下窓を辿る展覧に ありて本月は果實類の一部を除く がは一般に市況試験を纏め不況裡 に越りらた、實質を部別左の妲ら 職ひされて相場

支那物(斑蝥 支那物(東珠) 朝鮮物(葉 一四二三三 一四二五 三十五八一五三 三十五八一五三

大連輸組革績 七五六 や…この銀塊を射上場をみる脚にか はいなるか、或は駅かり利用され はなるか、或は駅かりである脚にか

大豆(裸蚁 | 四十九車 出來高 四十九車 出來高 四十九車 出來高 四十九車 出來高 四十九車

1 種 受 種 手形 物 期 一、 九〇枚 五二三四〇枚 二 五三〇枚 二 五三〇枚 三三五 0 枚 二 二 五 0 枚

初夏のサ

ルバム提響破格品

京丸の内帝國鏝道協會に然で開か、高媛の第三十回左時林主總會はい 満鐵の 定時總會 二十日東京で

類に比べて

他の不作及

は腹落區々ながら果實部において したのに因る、耐して根場か一般物質の低端に追随下

五三一十十七段 月月月月月月初 ※

大連市戦五公設市場

高岡商議員

豆油低

本等等) 大学等等) 大学等等。 大学等等。 大型等等。 大型等。 大

◆ 大連汽船出帆 ◆ 專與荷扱所(大連市山縣通) 國際連輸輸出大連支店 電話三二五一番 電話三二五一番 電話三二五一番

● 植 濱 行

||日本郵船出

婦人の病は婦人の手で



南進か 似のウフトムスキー一八九六年の東去 為め歡迎 満洲發展の

でである。 シアの影楽希望は、この帝國 シアの影楽希望は、この帝國

勞農の經濟

社

說

され所願の三十二次副職長以下死 用軍は米、武職共産軍に包閣攻撃 大共興討伐に常れる五十六師綱和 大共興討伐に常れる五十六師綱和 大地の一大大師(1)

の安否氣道はる 福建の英米官 教師

堰止工夫の 馬城等の城迫襲撃に戦争は途中が岸の支那農

は悪、焼草、食糧品、その他を持、管、長を電話 と発統人居留民會では十二日の伊、現地調査に向った一役は九月数 と発統人居留民會では十二日の伊、現地調査に向った一役は九月数 調査隊十日歸長なった『長春電話』

防空演習の

協議會決

つき打合せたなる脚路

最近における歴智民一民の無職によって大

旬貿易の

在大連防空流者に参加する郷鉄池であるが展開され、六日午前には観察である、餌ち四、大連防空流者に参加する銀定につきるが展開され、六日午前には観察を活め、五日は午前に後さも空中戦闘を活る。

ぬる、然心十三老外の入地は一点は出路期に向ったものさ見られて 子で出ることでも本旬の出越な以 るべく上学期で続は後二旬の入極さ見は本旬は六十萬間見當の入極さ見 約百萬圓の入超であるから實際で

一八五六後 七三五〇〇〇〇〇

式不不不

東新衛門元

十日入港天郷地にて駐日スエーデン技術会権必使フルトマス博士がでは、配ケボヤマトホテルに向つたが、同博士は駐日公使さ共に駐

全權

內地株引安 當市も軟弱

全權公使來 る

PODDEDEDEDEDE

ン訪問の搭待を受けた

月一、八七〇〇一、八六七五八月一、七五五〇一、七五五〇一、七五五〇一、七五五〇一、七五五〇月 高紫 七六五〇

況 千男

鮮農慰安義捐

勞を犒ふ から慰問團 鮮人居留民會

齊々哈爾方面の

日支威情は融和

塚本長官の視察感想

加俸減額原案 □ の七判任官十分の六九十分の四さ 九さす 高等官 下分の五を十分の

植民地官吏の

の使命たる黎天の山東、河南駅地の使命たる黎天の山東、河南駅地の関れあるためで、同氏北上で記の関れあるためで、同氏北上では、河南駅地の大阪の東京では、河南駅地の大阪の東京では、河南駅地の大阪の東京では、河南

承認を支那側通告

ビン總領事

明治洋行事件談に旋毛を曲げ

二二南下の客だが満線理事公館には十二朝八時日露支要人の盛んなは十二朝八時日露支要人の盛んな 原野を観てのびくくした、チ、北流を廻つて來て無限の宏大な

鮮農を立退かせず

旬出越の原因は、機花の輸入が十 り約一月早く出越に轉換したが本 り約一月早く出越に轉換したが本

問題は今回が初めていその成行は内外共に重大視してゐる面にはハルビン市黨部の策動があるとみられて居る、總領事不承認の重要性を述べたることに支那側がつむじを曲げたもので、その裏件に對する强硬なる意見と着任當初露支記者に與へた會見談に東北側より、總領事不承認の通告を受けた、原因は明治洋行事側より、總領事不承認の通告を受けた、原因は明治洋行事 貫に意外

沙州

日

總領事の職權は行使する

懸念さる

忌避された大橋總領事談

十五日頃を

製面に市黨部策動か 原計伐を理由に何成深、陳源元氏 等の軍隊約十ケ師を職員中でこれ を以て廣東軍の北上に備へんさす るものである、徐源飛軍に既に長 の「集中し一部は衝州へ向った、 では、「集中し一部は衝州へ向った、 を表情には統定に長

ない。 ないでは、 ない

もまた決裂すること

大萬五千ピクル四百七十七萬國ご である、しかして機び輸入百萬ピクル八百 年継數量は約六百萬ピクル八百 年継數量は約六百萬ピクル八百 年継數量は約六百萬ピクルに達し であるが監視の後標高には除する。

不不二不一人五五五不後場合

解決せよと訓令 萬寶山事件と我當局

十二日決行

東拓の新職制は 七月中旬に實施 新規事業に一千萬圓投資

伊通河堰止工事

長は事性解決後罷免されてゐる、簡単が決に泣きな入れるので

菅原東拓總裁語る 保育社の整理の必要を認めてゐ

張學良氏の容體

交渉の成否に拘らず

| 春電話|| 春電話|

理事は田邊京威支店長其他の出郷 長高橋秘書な際同じ途中より中野長高橋秘書な際同じ途中より中野

査さなり又選止め工事も十一日交。 支配電影の野が終出場から協同館 高貴山間庭に現地保護にあつた日 吉長、十一日最後の交渉をなす智

柳條を筏に 萬寶山まで輸送 荷馬車が雇はれず

不當課税問題で

にもおばなかつたものだか機領事ごしての職権はは、使したいさ思つて いきればなかつたものさ思ふ、然し自分は日本政府から正式に伝 にもおばなかつたものさ思ふ、然し自分は日本政府から正式に伝 にもおばなかつたものさ思ふ、然し自分は日本政府から正式に伝 にもおばなかつたものさ思ふ、然し自分は日本政府から正式に極 では、一般のである。この意外なる通知を受 がある。この意外なる通知を受 がある。この意外なる通知を受 がある。この意外なる通知を受 がある。この意外なる通知を受 がある。この意外なる通知を受 東めたが、小胆器長は事件の交渉 は目下總領事館と外務者との間で は日下總領事館と外務者との間で しての立場から管時支那巡響が取 しての立場から管時支那巡響が取 しての立場から管時支那巡響が取 しての立場から管時支那巡響が取 しての立場から管時支那巡響が取 中央軍移動

順常層は神響を尖らせ恐人を膨振 の駆散が籐へられてある今日支那 の駆散が籐へられてある今日支那

【上海特電十日整】蔣介孫氏は共 【三平十日教】蔣介孫氏の特使張

張群氏けふ 急遽歸京

柳像を質付けこれが運搬の為め五一をなっげ、十日長着にて五千束の野地によりその東集に不野地の電影地によりるの東集に不野地の電影をできませんが、一日長着にて五千束の野地のできませんが、一日の東京には、 流れを利

れ一葉さし

筏曳き

現機に投稿とたが途中水原まで出 機能に投稿とたが途中水原まで出 数、その他多額の出地へあり、天 数、その他多額の出地へあり、天 もあつたが決して左様な事は一般部さの連絡を缺くさ云ふ非樂部における権限が擴大するけたい、本支店を分課制さしは計算における権限が擴大する。

外格へンダーソン氏はドイツ政府・表によれば英國首相マクドナルド表によれば英國首相マクドナルド (十三階層をおうさ見られてゐる に止まるだらうさ見られてゐる 英首相外相 イツ訪問決定

さして長春に呼ぶべく連絡員を出 致せしめた、常鋭豊は十日夜十時 頃までには長春春の 鎌定である

商議大會を開け

交涉外務省に依賴 支那内地移出炭に對してのみ

撫順炭課税問題の

一般新被な支援の振興しな受ける事とし今月末より新被を終入する語したいので抗議は抗議としての分新物を支援の日本協輸出院に難しては富祉を支援が事に決したさ、然し大連発艦、三井號しての分新物を支援の日本協輸出院に難しては富祉を支援が事に決したさ、然し大連発艦、三井號の外籍省に依頼し、清鑁さしては支那内地移出院に関東京特體十日韓別無順院に對する支那側の無輸出税課税問題に関し十日清爽本社より東京支社養に東京特體十日韓別無順院に對する支那側の無輸出税課税問題に関し十日清爽本社より東京支社養に 満鐵は新税を支拂ふ て郷水中の伊通河(長春城南門を沿って萬寳山現場間六十支里を流むつ、降雨で郷水中の伊通河(長春城南門を沿って萬寳山に至る)に78で長春で

柳條筏は鐵道北火葬場

今夕現場

九

中央軍、

江西に

續々大軍を集結

でに向った、このほか第十一、第 々江西に集中とつ、ある 電流に向った、このほか第十一、第 々江西に集中とつ、ある 観響の第六節は江西球像機車さと 派遣され、中央軍は共脈に大阪を観響の第六節は江西球像連立と 派遣され、中央軍は共脈に大阪を

張學良氏退院後

る萬寳山を觀て

(三)

な極めて大規模な水道工事に着手。 である、従つて被導さしては最大 である、従つて被導さしては最大

特來に向つて輩尚なる地盤を作

萬石の米生産

これ迄雑草

茂る沼澤

北戴河にて静養

百日間は禁慾生活

(日曜木)

支那諒所を求む

明治洋行事件

事件について管轄員たる支那警察 ペハルビン特電十日韓 明治洋(F

今次の事件につき誤解を ちざるやう勢力すると終した 大野東上を訪問、二時間に重 て野來再び斯くの如き不祥事の起源を長は九日午前十一時日 巌長は今後充分に意も日支毘渉し

人の農場解燃に好感が

> 笑びの観あり▲ が 総条 大阪三 品大引は前場寄に 比・當限一側二十銭安中先各限共 「見姿った」。 ・ 「 見姿った」。 ・ 「 見った」。 ・ 「 見った」。 ・ 「 しょうない。 ・ 「 しょっない。 ・ 「 しゃない。 ・ 綿糸軟調

がの言分是地は言はで、第三者か を表述して扱める、変 本大連整師會一等の 本大連整師會一等の 本大連整師會一等の を表述して扱める、変 が、大

民から顧みられない無價値の土地 が一颗收益融も多き美田さなり小 を取ります。一般文形蔵民の小低 料に比して避かに高優に見転られ るので地主は歌う館園の移住を軟 でしまった。 ▼…元來水田の經際は土地利用 を贈って民衆の人類を上記も有利な利用法で飛ご支那農 の、即ち支那の地方官 は多くは二重國籍にて 見られてゐるが滿洲に

(可蘇物便郵種三第)

奉天でも多數の

は 大豆の糖子製物であるがこの附近で、 を でいるないが長春を飲む。 でいるないが長春を飲む。 でいるないが長春を飲む。 でいるが、でいるが、この附近で、最も高い地の名解であるが、この附近で、最も高いで、 でいるないが、この附近で、最も高い地で、 でいるないで、と称をあるが、この附近で、 でいるないが、と称で、この附近で、 でいるないが、と称で、 でいるないが、と称で、 でいるないが、と称で、 でいるないが、と称で、 でいるないが、といるない。 でいるない。 でいるない。

□ 等の手に掘さる。に至れば歩くも 下地場くも十五石の收穫があるか の 5二千天地が悉く水田さなつて彼の ちご千天地が悉く水田さなつて彼の

りは最も適した溶液地で帰る未懸のがなである。

反蔣ビラを發見

官憲、神經を尖らす

站において六日夜反戦ビラ

多数を貼りつけあるを支那官僚が

を近づくべからずさなし第一、第一の緘城り脳のため続後淡濛在すさてあるが透院後百日間は一切安色 一致した、なほ産順戯氏は學良氏學院後の微葉方法を研究中 に解養生活を送らしむる事に意見

を五日間に成入し割上金を散局に 総領事館が通告

てありました。

合ったったら、

司令のマドリートフ大佐が此の間 は大勝利だつたらうさ馬賊軍の超 は大勝利だつたらうさ馬賊軍の超

消え行く

程は始めてお人に向って口を開

「技師長者、僕はマメアラーソフ から八十萬智の撫駆院城に既が投 があるんだ。おまけにハルピン 利があるんだ。おまけにハルピン

残り一株

撫順炭坑秘話

(49)

しました。二足の長靴の間に彼犬

その叔父から三つの教師を興へられて来たので世二分と云へば今の本がに称るした人である。

表した所の僕は如何なる場合に於った持たすして牽利多質、而して養

さ發表した場合に之を負ける様なても負けてはならね、一度五十銭

したなら此の五錢を何處々を送して要表した僧頼例へば五錢で要素

事は出來のと云ふ之が第一の教訓

立路行動を取るものさ見なければれたこの事であるから少くさも中

ものではないさ見て居る。其の細常に複雑で強威是く一致と得る非常に複雑で強威是く一致と得る

賣と (上)

を振いたのであるが、これが派に官戦でであるが、これが派に官戦であるが、これが派に官戦であるが、これが派に官戦であるが、これが派に官戦ができませんの反と、最近の事代という。

を捨て大同につけさ呼びかくれば を捨て大同につけさ呼びかくれば を接て大同につけさ呼びかくれば

は他の声響に比べて厚いからして来る自動車を待つてこれが、突を貼に撃くかいつてゐるが、突を貼に撃くかいつてゐるが、突を貼に撃くかいつてゐるが、突を記に撃くかいつてゐるが、突を記に撃くかいってゐるが、突を記して来る自動車を持つてこれが 車を待つてこれが

正しい酸品を扱ふさ言ふ事に就いたかごうさ云ふ無味があるなれば

登家 東五十圓より百五十圓より百五十回

貸別 莊 屋ヶ浦にあり

田部井

安(博) お灸 際ハリ灸専門療院 原連町二〇一番 電八九四八番 源速町二〇一番 電八九四八番

抗後屋臨店

林七 性暴丸炎鍼灸

モミ療治が望みの方は

住宅 各種

店舗 費り度い人質ひ度い 楽屋 要買は確實な去共衆社へ 常屋 要買は確實なままませい

榮町一七 三

野町一萬堂 電話七八五九番

金元商會氷部

大連製 大連製 氷

速に配達します

尺八 琴古流指南

期が十年と即ち十年を定めて遠大を一期として第二期を十年に第三

正常の理解が常がにあっても難に を言ふ様なやりだであった。協用のないのは深り前で起ばこればい は言ふ様なやりだであった。協用のないのは深り前で起ばこればい

から正無に立ち除りました。然してかへつて来るから」
な此の一枚の株然がい、金になってかへつて来るから」

そこへ後から一人の紳士が近づ

電六八四一番

一天津 ポーズ 天禁労

聞した植中に んなさいよ

天帆。高級純生鹿が使紙は

古本

古本 高價質受 市内但馬町二〇 女 光 党市内但馬町二〇 女 光 党市内但馬町二〇 女 光 党市内但馬町二〇 女 光 党 不用 品高價質入御報次第参上 美濃町七九番 大 谷 徳 店 美濃町七九番 大 谷 徳 店 大連市磐城町五八 南海堂眉山 日陸町 きかり中電五四三七番 日陸町 きかり中電五四三七番 事之 方教授 手紙之漢字 惠比須町一八七 楓書道會秋森 惠比須町一八七 楓書道會秋森 京一三河町 池内 電八六七五番 門札を瀬戸町で

中野 竪 一四四六電·五二町野吉連大 多元の元元世

電話大士三人番 五 八烷 十

うなぎ丼

然し、必ず「妙布」は御用意 自然と心ははづんでまるります。 運動に、散策に、旅行に、 質に爽やかな季節となりました、

内以行十五 迎歌書投 すらさは傷中

見がある氣が 料理量に行く

邦文 ダイビスト 短期養成

太郎 電話四六九二番

卷一六一六丧代話電

濟生醫院 電話セハ六七 病

金州一定期二回 大連市武藏町七 作田貨物自動車運送部 電話七三七〇番 |シ莚、大大 の で 、 ウェ 物 一同二粒結果チボスル リ 三十分前服用 代理店 大 原 薬 局 変元 日本変薬株式会社 協洲總代理店 痛み、疲れ、凝りを急速に 皆様の云ひようのない不快な 全治し愉快な氣分を蘇らします。 會株 金三十銭金三十銭 たゞ一貼により! 目に青葉! 主治効能 毗鄉 うちみ、 リウマチス、過野の痛み 問題のコリ、 関咽喉の痛み 乳のコリ

た、ひごくモダーンか 点紙の窓場の間から 閉め切られ

阿恩お暇さん かひよいさー 所へ連れ込ん 女中

車道四階建大連案内社 ・ 大連案内社 ・ 大連案内社 ・ 大連案内社

游· 一時間修繕

本年特に安信提供 「法順門」「目裏面り」日本年代 「全信表送号」 「全信表送号」 「本年特に安信提供 「全信表送号」 「全信表送号」 「本年特に安信提供 「全信表送号」 「本年特に安信提供 「全信表送号」

渡邊輝綱藥房



満洲寫生行

えます、車窓から眺める初

て最も意義わらしむる際、今回すである、今回の意義ある個しに野意義なる能しなより以上に既にしめ普覧底に然て解講者を関く歌ぶ子高の州内非部就式野球大會の有の登表前に各地が非野の意象を実際で報ざられた金州、神歌店、徳一本紙を以て登表する筈であるが其 期待され 州內北部野球戰 周水子も参加する

本年度において振順に救四十五萬 工業學校さして機能够成識を響け てゐる「振順工業常習所」である。その一は開校以來中等程度の 大変學校さして機能够成識を響け である「振順工業常習所」である。 クリート煉瓦建の堂々たるもので

(日曜木)

である、愈々強制實施さなれば各

改正を交渉

ールには避れるやうな水がたゝへ水の懸しい夏が来た、八日からア

民大會を開催

今夜七時公會堂で

公發砲事件で

石

門習會

那管民の熊田修築 職習會は六月十四日午前十時より 被手に至る透元監 的シャットグオン形像の手域、好 を職職するの議談 チュニブロンがに満頭用品で砂等 を職職するの議談 チュニブロンがに満頭用品で砂等 を職職するの議談 チュニブロンがに満頭用品で砂等 が機取響能に成て 持張すべしこ と来る十一日午 古村氏講演會 像い歌大 をしたが微楽さ 古村郷歌氏が類はし左記により歌 を追じ会市民 数か開催する

露語教授研究會

もに茶話會を開催した

御めてた 傳染病發生

部では十四日午

年後六時の三回にモーターサイレ 時の記念日

撫順に潜入した一味の逮捕から 不逞鮮人團消息判明 校熟の夏にふさばしい名刺を総醮 部の作業総行上継黙師に移鞭せれる、それは古城子の天郷機製のため、それは古城子の天郷機製のため、日本の作業はより現板舎附近一帯がある。とは是非取り壊さるべき遺縁にある。 現在 の校舎も明和七年末 水流選手何果」さ云ふゆるし 女給を種にして詐欺 能機に際骨してゐる現時 かける國民教育の一大神 が四小學校を新築せざわ 奉する撫順徴盛よりの出場者は十三四の兩日國際運動場開きに赴 き出場 國際運動場開 學區域問題で數次 の一大観覧を楽す

を表から夏にかけて盗蛇、萬引事 を他の頻繁に鑑み撃天器市法係りで は全力を撃げ犯人大捜査中の處七

新春月に比するご到着は大差はないが ・ 新春は一萬七百三十五順常加して ・ で一概需要者の購買力速度が処態 ・ で一概需要者の購買力速度が処態 ・ で一概の滞敷化。

東振響天丸底整空地に燃大水 防七平量店員製山が通行中狂犬病 地つたので之を換殺したが響師の とい野犬が同人に向つて喰つて を大階派するさ共に膨大を激励 に非激したが響師の

▲福島第十五旅喇長 九日虎石豪

事業豫算查定

木琴の鬼が岩井少年の演奏會はこ 木琴演奏會

▲寺田撫順呼祭署長 八日繁天往

▲湘藤卒天驛事務主任 九日大連

營

大豆大

の電

連日降りしきる

喜こんだ慈雨の仇

商議後任何頭

九十餘册を萬引

狂犬を撲殺

一夕の懇親宴を催した 年後七時からヤマトホテルにて在

参倉を賦鑑して 参大の好戦を関したが常地歌へ地 製橋観店に続ても十日を岩井小年 を挑戦し一般所人のため盛大な演し を挑戦し一般所人のため盛大な演し を消戦したが、

地前十時から管派と地方事務所が登

だより ち息子の決算報 ち息子の決算報

豫備上等兵の

恶事

賓縣內

も射殺する等の見行を選しうし

十日午後五時より大和公園に成て、 市城子健業気その他数百の知友先が係官の語問 市城子健業気その他数百の知友先が係官の語問 が係官の語問

左 十日午前七時より盛大に撃行されるが撃天の本部からは萩原氏外三 名が撃死の本部からは萩原氏外三 名が黎州のため橋頭へ鳴つこ

は本性の經過を報告した は本性の經過を報告した

告祭

東には城内の富山

養鬼部新設 畜産組合に

當地に於ける全滿サービス大賣出

安

サービス賣出

のるためない。大は野谷のからなりのないのでは、大は野谷のからないのでは、大は野谷のからない、大は野谷のからない。

端午節を控へて

Ľ

華商の四苦八苦

彌縫策では切拔困難

た新郷安一氏の整像は部郷を以て既報八日朝古城子湾天加で帰職し

新郷氏の葬儀

七日が一番賑はひを呈する筈で

多門第二師戲長臨

隊の随時極関は

おいて施行され野の

紫な市衝撃が高いいのと

自主同盟支部

時間であるさ 一部では、 では、 のでは、 ので

はれる豫定である

い流び立てのワイシャッない取してボーイ室に入り込み人なきな

壯烈な市

馬賊九名を斃し

八質七名を奪還

遼河上流の馬賊討伐

來年度中心新築

守備隊北の空地に

上業實習所校舍

無照神社大祭は愈々この十七日全 城內居住邦商

對策や協議 營業稅課稅通告問題

ブール開き 近く擧行す

物助役加古磯七郎氏

會稅納入成績 黄金臺

朝日町一ノ二、漁大張成斗要要 朝3 朝日町一ノ二、漁大張成斗要要 朝3 三六)は八日午後八時頃隣案 の者で日離したが日借さの絵リル り羽白毛染を服じ自殺を闘り苦悶 等熱烈なる雄辯を振った 右の如く全く支那側は論外の態度 りごも前項の主旨より之を徴税が、整業税は喪主から、収するもと

度を 名は歌談を地震などの途次八日 も名は歌談を地震などの途次八日 を解し取別所、佐竹養鬼場其他な 視察一泊の上九日午前五時三十五 で分養殖車にて南行

滿銀支店長

始末を報告した。 見終一時間で選出し午後一時快報で変徴の餘地なきを職めたので會 多田建脇組 優勝す

一 に 城井屋、安東運航車原後機の全 の 上日午前九時から新線に包まれた
佐田午前九時から新線に包まれた
佐田午前九時から新線に包まれた
佐田中前九時から新線に包まれた
た出場チーム十九に遊し那般な歌
日回 庭球ビー組戦 支庇支配人荒木秀太郎氏である。高洲銀谷開放支庇支配人権撤出人民交際の事さなつた、後低は同行本突勝の事さなつた、後低は同行本突勝 川崎所長出連川崎所長出連川崎所長出連川崎所長出連川崎所長出連川崎新田の高級社は清費組合係部

は職平たる場置に出るらとい は職平たる場置に出るらとい は職平たる場置に出るので監験 はの群性を強要するなどる 態度强硬 護照は断じて 青年團座談會

支那側の

最にが論覧助設語氏の家會を希望いて第一回座談會を際儲するさ會いて第一回座談會を際儲するさ會

登給せず

第二回の早起會

旅

順

朝六時から司臺廣地で、

程濟緊縮委員會の行事

寧邊公立農業學校

盟休

兒童慰安活動

授業料の値下を

安活動は來る廿二日開原小學校、滿籤等。課主催の第四二回見童

なさころもあつたらといが経近は 他なてあるが何分にも第一回の艦と 逮捕さる

匪賊二名

原 毛

● 日 四 一 1 (連 毛脇)四— 後田 成正

新く見られるけれご矢服り各職店の配線を降くに食料部では の課録を降くに食料部では時 では影響の繋記さ今津繋記が最も

霞

沙河口の住人さ

「「「でだってこの季節に、悪いものがない、私の親い友は云ふ。

Ξ

ボブラの遊木に張つて、魅みな、 工場の方にさるさ、やがて見重激 ではることらあたりから、さ

版な、名所のある事な、おもらせ けれざも穏、こんなにも強いた、 を題はれる沙海口(酸町)に、さ でも素晴らもい、近代的な、異國 でも素晴らもい、近代的な、異國

れ」…… 様は出版から強く水単位か、の 様はの何針をよく紙に形容する事 は出来ないけれざ、まあこの友達 の様に、二十分の時をこゝに割い で放ったら一番よく分る。

美容師になるには目下日本一 美容師になるには目下日本一 美容師になるには目下日本一 美容師になるには目下日本一

即一報次第最新南京虫驅除法一部進呈

大 連

浪

元

特約販賣店募集

く、詩館に見える。

・受管、工場航谷の、大家族こみて けたい、かけてもいゝのだ。この ですれ」と背葉なか

ます。数日その他の水で十五分間となっ、数日その他の水で十五分間となりない。

精(寒天に入れるもの)十

男でも女で

南滿洲鐵道株式會社

賞讃

天醫

連

科病大學院

強壯肥滿葉は帆新なる県理

等にて御賞讃を辱ふす

カ

福昌華工株式會社

滿電氣株式會社

寒天を施し縦に流して冷し

太郎ハ ヒコウキ 日 丸 カヘツ ュ ク カラ ハコスグ (八十二) 次

朗

ンジガ

7

弗々疫痢の兆

「この位なら……」の親ごころは

四ヶ月に取つて変物が勢いので でなく大人も鑑素を書きれ際で特に角五六歳頃迄の子供には生のまでなく大人も鑑素を書きれ際で特に角五六歳頃迄の子供には生のま 絶對に禁物です

幼兒を

されるないでは何よりなべ物に對す き物と子供の食物さなるのですが、大人には東 の原因さなるのですなのは物、アイスクリームなどな でも毎の一粒二粒でも時での出物、アイスクリームなどな でも毎の一粒二粒でもはなのなが、大人には東 の原因さなるのです 食物さ子供の食物さな全然量別も りません、歌引さか赤飯のやうな るの一松二松でも時には控制へてはいけません。パナナや分

は色々です。今まで元銀よく遊びは色々です。今まで元銀よく遊びりなりと世紀の様子が見なりと世紀の様子が見 な状態になって來ます。下痢はすな状態になって來ます。除っないでなって素しているないでは、

不安な状態になるやうでしたらてもなりが思いた。からいふ風に症狀に一定

庫のある家庭でしたら不能に冷し けば割合に繋にのめますから冷蔵 はまった。とマシ油も冷かくして置

男向紳士

製力は

嚈

す滅壌を卵でに逐驅を虫惡く能抹・

り有賣販に店薬各

が色々ありますが態際の効果はあの臭い本當の

シ油に

| 海照電下さい。 | 海照電下さい。 | 海照電下さい。 | 海照電子の上音様の上音様の目から「成種とは安美でも遅れて重なりを、不高減機を無代贈呈の | 海に関います | 海原電が本高減機を無代贈呈す | 東いが勝…今スグ申込下さい。 | 海照電下さい。 | 海照電子では深な

本紙愛蔵者なる旨明記して製さして 一陸切手五枚 対え者は詳細説明書代及び其の郵

南京蟲驅除最新劑

の為め、無代贈品のが法を物質的の陰に、●本紙愛讃

軍手

卸現賣金

大連市信義町市場

管語四四五七番行

鑿井試錐工事應需

電話六五四四番

丁

業

所

殊に時間嚴守の事

愈よけふ本社講堂で舉行する

滿日婦人團結團式

出來るだけ總価程度の形装にて出来 に 間か 既守されたい 後の社内見場に先だち午養を共にするが、順直は本願の主旨によりをの社内見場に発いに難り附會することになつてゐる、な正然日は式順序は贈會の挨拶逃に賦長の式虧について「滿日婦人願真の約束事順序は贈會の挨拶逃に賦長の式虧について「滿日婦人願真の約束事順序は贈會の挨拶逃に配長の式虧について「滿日婦人願真の約束事順度に関係している。 等級の湯を遊ぜ合せて用るます。 これは何感しても差 ありません から客敷が悪いやうでしたら膨々 行つたががよいのです。しかし瀬 にけでは胃腸の内容物をすつか シ油を飲ませればなりません。 が二十五万至三十五のリスリンに感急手書さらては第一に瀰陽です

電話牛込四三の四 東京牛込四連寺町 で申 東京牛込四連寺町 で申 で申

神及び 學力 を問 はず短期卒業 一年 は 全國無試験開業の資格を興ふ。 は全國無試験開業の資格を興ふ。 は全國無試験開業の資格を興ふ。 は全國無試験開業の資格を興ふ。 は全國無試験開業の資格を興ふ。 は全國無試験開業の資格を興ふ。 は全國無試験開業の資格を興ふ。 は全國無試験開業の資格を興ふ。 は全國無試験開業の資格を興ふ。

除斃臭虫薬水瑞託

本常化物を知りながら奥へるこい から来るもので、不微化物を翻取 から来るもので、不微化物を翻取 から来るもので、不微化物を翻取 がら来るもので、不微化物を翻取 がら来るもので、不微化物を翻取 がら来るもので、不微化物を翻取

いとがりますので親の方でもつ

さいふやうな触も歩くありませんでの子供が一番危殿です。この位表がはまだきゝ分けもなく大の年頃では末だきゝ分けもなく大の年頃では末だきゝ分けもなく大の年頃では末だきゝ分けもなく大の食べてゐる物を見るさむやみました。

鬼籍に入る

メロン年中栽培

京虫驅

除

日本でも近年室内運動ださか、美な情報ださかなかくなんに唱道 ません、熟戦はいづれもドイツのアメリカやヨーロッパには及 斯くして得る で、野へることを避ければなりますが年後の三 いち元無よく遊びますが午後の三 いち元無よく遊びますが午後の三 農林省推獎 不

豆

幸校

(日曜木)

日

?

的最新劑『ゼット』に 就

1、現代化學が贈れる『ゼット』の威力に待たざる可からず 八類の敵南京虫を殺滅して其の飽なき吸血より御身を保全されんには

ゼット獨特の威力

の所、汚水に撒布すればウジの	噴霧すれば可便所	蚊	
110	其の集穴に注入	虫 油虫	京虫

羽			
虫	虫		
虱	鷄	發生	
蚤、	の羽下	發生を防止す	
百足虫、	- 又は鷄屋	止す	
濕氣虫、	生に噴霧す		
蟻等毒虫を削減	鶏屋に噴霧すれば可鶏に害な		

L

Ė	蚕		브
南京虫其他毒虫にさいれた際『ゼットを』途	チブス、コレラ等	其の發生を防止す	豆
京	ブ	0)	
虫	ス	發	145
其	,	生	
他	2	18	F
毒	V	防	THE PARTY
虫	ラ	Jt.	5
12	等	す	
3	傳		7
>	染		があり
11	病		E
12	豫		
際	防		虫
7	0		4
4	治		7
7	畫		E
ŀ	8		7
2	72		É
涂	傳染病豫防の消毒となる		整件事品が自治

	80.4		
		ŀ	
大			
1	•	k	
		ı	
特			
長		0.00	
ļ,			

111		M"	1	
	大			
1				
ľ	持	-		1
	長			布す
			١.	ははカ
				Ŧ
4	÷			上北
				止さなる
Ź				3
				.7

五 を残さず

速 四 振電替計 金六口

造

益

社

登録商標專責特許

日下帝都に然て飛ぶが城く変れて 新菱明記で、如何なる素人でも、 新菱明記で、如何なる素人でも、 麗 名古屋醫科大學醫院御常用 610

⑥全國に模範六一〇ハップ温泉あり

"7 あせも たいれ 一浴で治る

著 膜 症 ドイツミン養質元 名古屋市



極量はつ、OII 正さいふ桶めて徹は番栗里でも常聴なごさ共に最も猛のなる。 OII 正さいふ桶めて徹

世られた破骸ストリキニーネは、正確銀行負殺害の目的を以て使用

州樓

はで明かとなる

たご

ベストを

和

盡して戰はん

手を整へて、労働に打ちなれない、傾に打ちなれない、傾にもなれない、傾にあるない。

實業團監督 宮崎愿一氏談

押しで勝たうさいふ強減一天張の に放て、騒に然て、傾合滿似に一 形を纏るさしても意識で行かう、

で立つ音等の主務岩瀬ま

三省堂取調べらる

な数すこさが出来る程の多量を混

りに来る」と云ひ残して立去った

料理註文當時の模樣

と睨まる

職始すると共に行動務務後に於けれると共に行動者が完成的には前科人の動脈調査を

行が法に推理を進め、市内の

大きずるには全様を対しある火薬で かけても小拳ほどの穴があく程度 のもものであるから破壊の目的を であるから破壊の目的を

なければ数目だる期門家は云つて

表口へ出た間に、個人

を 日支人の共談による犯案と聴まれてきかれ、郭琳より見れば支那人な対法り見れば日本人のものと見ながより見れば支那人な対法り見れば支那人な対法り見れば大のものと見ない。 日支人の共談による犯案と聴まれ

された怨恨説は

口から見て怨恨説は頗る海殿 の、三版に分れてるが、心管の手のを抱き同氏を留いれんさせるも

ある場から

有無をも調

强盗説に對する疑問

峰

りそへぐ若葉雨

きのふ市中が見

宮兩殿下奉迎

館山沖合まで御出迎のため

五艦が横須賀出港

撃機八機、戦上機三機が開於陣二飛子統行の時級に水上底溶機に整が二大縄隊で撃逐更に飛行を実施が二大縄隊で撃退更に

を能めて電が申上げる事さなつた

沈没させた船

3

違はぬ添

強盗説に重きを置き行方嚴探

銀行員毒殺未遂事件

おより、最終後令車破壊の目飾では なかったかさいふ新事質が現はれてにかける骸骸んだっぷがら続い立 なかったかさいふ新事質が現はれてにかける骸骸んだっぷがら続い立 なかったかさいふが事質が現はれてにかける骸骸んだっぷがら続い立 なかったかさいふ獣に憾いてゐる ないったかさいふが事質が現はれてにかける骸骸んだっぷがら続い立 なかったかさいふが事質が現はれてにかける骸骸んだっぷがら続い立 ながったかさいふがにしてるる。 ないのだがさいふ獣に惚いてゐる しているでは、一般では、一般でしている。 ないのでは、ないる。 ないのでは、ないる。 ないのでは、ないる。 ないのでは、ないる。 ないでは、ないる。 ないる。 ないる。 ないないる。 ないる。 ない。 ないる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないる。 ない。 ないる。 ないる。 ない。 ないる。

爆發物入手の 無国で ぬたものがあり 無国で ぬたものがあり 技術が置けられる機様である

銀や錐が製して金庫破

の駆威盗説に對する一駆の疑問さしては受け取れぬ節があり、こ

がの事情を繋がしてある者の手段。 地に「極めて城稲な紫へで、銀行内 の事情を繋がしてある者の手段

期中の來觀者は

展幕を閉づ

總延人員十萬を算ふ

日秋从 長

をひくため 氏等線十名さの間に惣領成立と派に舞踊家を 日出餐するこさになっこ、 でく社覧を 東京と等 ビンのエロ 進出の

見事な優勝刀盃

天國際運動場開場記念でしたり撃行される撃

【東京十日發】高松宮廟同地殿下 「晴れの御啼朝も十一日に

御歸りを待つば

か

【上海十日餐】 「一根」 「大海海」で同般は対学をせた支那や船は 五〇順)で同般は対学をせた支那や船は 五〇順)で同般は対学の後の消息 でか途中にあったが其の後の消息 は不明である、個同船長は日本人

援助方申込む

佐志醫院

電號六 五〇二番

米司令官から

婦産内 火 科科科

高輪御殿の準備

1 潜水艦で本年一月支那に興航され ・ス海軍に縄成された新式最大 ・ス海軍に縄成された新式最大 ・大震大型

學譽秀天涯

齋藤總督靜養

莉

宗

「東京十日登」寮藤線督夫妻は十 日午後家時四十分解園職登一の営 別郡へ向つた、目下の處約二週間 の像定である

映畫觀賞會 今夜に延期

大分縣人會 十三日午後五一から市内信濃町錦水において起舎を開くが出席者は磐城町東亞線會を開くが出席者は磐城町東亞 守屋此助氏 東京九日 東京九日午後二時逝去した享年 七十一歳

栗組員十八名行方不明ごなる

が沈没

几日

ロになり参考をできる。 は関をいる情報に初め は関をいる情報に初め がしてしまった。それから職人 はしてしまった。それから職人 がしてしまった。それから職人

芝罘沖合で

帝王の煙草 煙草の覇王 丰



御 會葬 御禮 河廳 合 **地 坂本洋服店**

難話七〇四二番

品質桝目確實

連鎖街 電話 | | | | | | |

WILL THE THE WAY OF THE TANK THE THE

で吾平椿油 かごや油舗 かごや油舗 かごや油舗

森本耳鼻咽喉科医 隨意 醫學博士 森本粹之 大連市大山通三越隣り 電話五三七0

界各國酒 東京風菓子謹製

不各地名 代 物 0 00

木等美術學校長 後閱證字、浦伯爵、田男爵、井上 **小林雲山著**

あさ、ゲームの砂粒が得て此處の気が腐る、ファンは気が沿て此處

を配しのびこむ池橋の質賞をやればなららつてまりくくの支那がなららつてまりくくの支那がなると、

試合が鉱館で購かた、白線を引っておここぞ 神技だ、何とすがくくしい 数分、ファインアレーがあつて欲い

するものはないファンな様な空、 美しい強火であつて買ひたい

場には同 指揮と捜査中である 場には同 指揮と捜査中である ケ司令官急行

店商川西

と御申越になりますさ 持参御用に應じます

多少に拘らず配達致升